科目ナンバリング U-LAS03 10001 SB48																		
授業科目:	と 名 Read Scien :20th	外国文献研究(全・英)-E1:黒人野球を通して見る20世紀アメリカの歴史と文化 Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :20th Century America through Black Baseball									人間·環境学研究科 教授 吉田 恭子							
群	人文・	文・社会科学科目群 分野(分類) 外						国文献研究 使用言語						言語	日本語			
旧群	C群	単位数	2単位		週コマ数	1コ	マ		授	業形態演		演習	習(対面授業科			·目)		
開講年度・ 開講期	2025・後期 曜時限 火				2		配当学			2 回生以上		上文	対象学生		全学向			
「埓業のだ	脚車 · E	3 的1																

[授業の概要・目的]

John "Buck" O'Neil(1911-2006)による傑作口述自伝 "I Was Right on Time: My Journey from Negro Leagues to the Majors" (1996) を通読します。「影の野球史」ともいえるニグロリーグ黄金期の生き証人 O'Neil は、Ken Burns監督のテレビドキュメンタリーシリーズ "Baseball" (1994) に語り部のひとりとして登場し、その人柄と話術でまたたく間にベースボールファンを魅了しました。口述された本書は、生き生きとした語り口と印象的な逸話の数々が魅力的で、野球選手の回顧録としてだけでなく、野球を通した20世紀アメリカ政治文化史としても興味深い読み物です。

授業は担当者発表に続くテクスト講読を中心に進行し、適宜小テストを行います。映像・音声資料 の視聴など、読解以外のアクティヴィティも交える予定。

[到達目標]

現代アメリカ英語で書かれた一般読者向けの口述自伝を、語彙などについて自分で調べながら通 読し、内容を正確に把握できる。

20世紀アメリカの黒人がたどった歴史について基本的知識を習得する。

本書の語りから黒人説教や口述英語のレトリックを分析し、自らの言語表現に活かそうと試みる 意欲をもつ。

口述自伝の英語表現に独特の魅力を見出し、言語鑑賞の幅を広げる。

アメリカにおける野球の文化・政治的象徴性について、その歴史文化的文脈とともに学び考察できる。

[授業計画と内容]

第1回

テクスト・著者紹介。授業の進め方。担当部分と発表日程。

Buck O'Neilについて映像などを交えつつ紹介し、ニグロリーグの歴史について講義する。

第2回~第13回

テクストを1章ずつ演習形式で読み進める。適宜小テストやテクスト中の英語表現を用いた作文など どを授業中に行う。

|発表担当者は、レジュメに担当部分の概要をまとめ、英語表現・重要な固有名詞や文化的背景につ |いて調べておく。

第14回 まとめ

|本書の全体をふりかえり、レポート試験のためのトピックについて考察する。

第15回 レポート試験

フィードバック(別途連絡)

|外国文献研究(全・英)-E1 :黒人野球を通して見る20世紀アメリカの歴史と文化(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

|40%||小テスト・授業内課題・積極的授業参加|

30% 担当発表・レジュメ作成

30% レポート試験

[教科書]

Buck O'Neil and others FI Was Right on Time: My Journey from the Negro Leagues to the Majors (Simon & Schuster, 1997) ISBN:9780684832470

(関連URL)

https://www.pbs.org/kenburns/unum/playlist/buck-oneil(PBSのKen Burnsによる米国史ドキュメンタリー 関連資料)

https://www.mlb.com/glossary(MLBのベースボール用語ページ)

[授業外学修(予習・復習)等]

毎週20ページ程度のペースで読み進める。わからない英単語だけでなく、人名や地名といった固有名詞についても基本的なことを調べておくと、話の文脈が見えてきて誤読を防ぐことができる。 予習や復習の際、大事だと思う文や段落を朗読することを強く推奨する。英語のリズムを身体的に習得し、発音が確認できるだけでなく、読解理解を確かめる最良の手段となる。

内容把握を確認する小テストを適宜行う。

ニグロリーグの歴史については、インターネットに画像・映像を含めた資料が豊富にあるので、 参考にして理解の助けとすることを勧める。

発表担当者は発表の準備を行うこと。

[その他(オフィスアワー等)]

KULASISのオフィス・アワーを参照のこと その他の時間はメールによるアポイントメントでの面談